



『SFAプログラム』指導者養成講座

SFAプログラムは農研機構と茨城県立医療大学が共同開発したフラワーアレンジメントによる認知機構訓練プログラムです。同プログラムでは特許技術(特許第5201552号)が使用されています。

農研機構SFAプログラムページ → <https://www.naro.go.jp/laboratory/nivfs/arrangement/training01.html>

フラワーデコレーター協会では、『SFAプログラムの教え方』を身につけていただき、皆さまのご家族やご友人、全国各地の病院や施設などにいらっしゃる、認知機能向上を必要としている方々に、実際にSFAプログラムによるフラワーアレンジメントの制作指導をおこなっていただくために、『指導者養成講座』を制作いたしました。



超高齢化社会を迎えた日本では、2025年には65歳以上の5人に1人が認知症になると厚生労働省は推計しています。認知症の予防、治療に関しては世界中で研究が進んでいますが、決定的な答えは見つかっていません。

農研機構の望月寛子先生と、茨城県立医療大学医科学センターの山川百合子教授は、「花」が人に与える効果の検証と利用法の開発を行った結果、フラワーアレンジメントを制作する作業を通して認知機能の訓練を行う手法を開発し、『SFAプログラム』と名付けました。

フラワーデコレーター協会(FDA)では社会貢献の一つとして、今後ますます増えてくると予測されている認知症に対して、望月寛子先生の監修のもと、FDAだからこそできる方法で、少しでも認知機能の向上につながる活動に取り組んでいきたいと考え、「認知機能向上のためのフラワーアレンジメント指導者養成講座」の制作にいたしました。



当講座では、農研機構が提供するSFAプログラムをより理解し、「花に携わる」ものとして、より良いプログラム提供をしていただけるように学んでいただけます。

【カリキュラム】

- ・認知機能とその障害について
- ・高齢者にみられる障害
- ・介護とうつ
- ・患者さんとの接し方・信頼関係の作り方
- ・SFAプログラムの仕組み
- ・SSFAプログラムによる認知機能、精神機能の改善
- ・SFAプログラムに適した花材の選び方

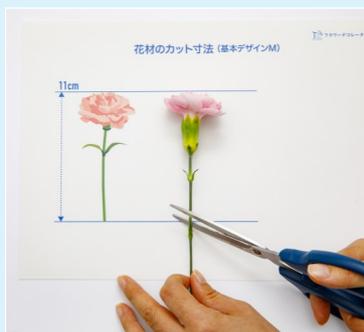
etc

【教材・資材内容】

- ・指導用テキスト
- ・指導用DVD
- ・印付吸水性スポンジ
- ・手順書
- ・花材カット寸法図
- ・紙製コンテナー
- ・ラッピングペーパー
- ・理論試験問題
- ・修了証書申請用紙

etc

※教材の資材などは、仕様の変更が生じる場合がございます。





S F Aプログラムって??



農研機構と茨城県立医療大学が共同開発したフラワーアレンジメントプログラムで、
S F Aプログラムで使用している資材や制作方法は特許を取得されています。



- ▲■などの印が付けられた印付 吸水性スポンジを使います。
- 花材の長さがあらかじめ決められています。
- 花材を挿す位置や順番は手順書に図示されていて、この手順書に沿ってパズルを組み立てるようにフラワーアレンジメントを制作します。

脳卒中などで認知機能に障害を負った方々を対象に行った臨床試験では、
SFAプログラムの実施により、記憶テストの得点が 12,7 点から 23,3点へと
優位に向上しました。視覚性記憶が向上したと考えられます。

■農研機構（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構）

農研機構は農林水産省の試験研究機関の時代を経て独立行政法人として発足し、現在の 国立開発法人となり、日本の農業と食品産業発展のため、幅広い研究開発を行っている機関になります。

■社会貢献活動への資材援助

講座を履修し、『脳トレフラワーアドバイザー』へのご登録後は、実際に印付吸水性スポンジを使って、お教室や施設・病院で体験をしてみてください。その際の補助としてFDAから資材提供※いたします。

※但し、数に限りがあります。報告書の提出など提供条件などはご登録後の資料にてご確認ください。(2024年3月現在)

<参加者1名あたりの提供資材>

- ・印付吸水スポンジ ・紙製コンテナー ・ラッピングペーパーセット（ビニール・不織布各1枚）

★体験会開催報告書の提出

体験会開催後は、F D Aに簡単な報告書を提出してください。

体験日:実際に体験を行った日付

対象:生徒、施設、病院、学校など

報告内容:いつ・どこで・誰を対象として・何名の方に体験を行ったか。

実際に体験してみた感想

参加者と作品を並べた集合写真も同封してください。

◎ご提出いただいた報告書は、会報誌などに掲載する場合がございます。その際の画像使用につきましては事前に確認させていただきます。



SFA
プログラム
指導



(体験プログラム実施の様子 : 写真提供・重松恵 様)

花で社会貢献！

『脳トレフラワーアドバイザー（SFAプログラム指導者）』に登録いただくと、認知機能向上を心掛けたいという方などを対象に、ご自身のお教室や施設などでSFAプログラムの体験会を開いたり、デイサービスや施設などのレクリエーションの一つとして実施していただくことができます。

SFAプログラムは、認知症を心配される方はもちろん、他にも、事故・病後のリハビリに励まれている方々にもおすすめの認知機能トレーニングがプログラムです。

お花を挿すスポンジに4つのバリエーションがあるので、対象の方の状況に応じて難易度を変えて実施することができます。アレンジメントの完成を楽しみながら、認知機能トレーニングがおこなえるので、レクリエーションにもおすすめです。

指導者養成講座
開講

既にお教室をお持ちの方、またはお教室開設を目指す方は、SFAプログラム指導者養成講座として、お教室のカリキュラムの一つとして取り入れていただけます。その際の指導用教材の提供もいたしております。

生徒様も、講座履修後に申請登録をいただくことで、脳トレフラワーアドバイザーとして活動いただくことが可能です。

地域での活動をする仲間を増やし、お花での社会貢献を一緒に広げていきましょう！



ワークショップ
花育指導
お教室の体験用等
資材利用

SFAプログラムの資材を使用することで、どなたでもきれいなフラワーアレンジメントを作ることができます。そのため、花育現場やワークショップ、お教室の体験レッスンなどにも使いやすい資材です。

一番花数を少なく制作するアレンジメントであれば、制作時間も短く、イベント時のワークショップにもおすすめです。

脳トレフラワーアドバイザーになることで、教材内の資材を購入することが可能ですので、様々な場面で使用できます。

ぜひ、ご利用ください。



学ぶ
ために

脳トレフラワーアドバイザーのもとでお勉強いただくか、自己学習の場合は、教材購入後、テキスト、DVDをご覧くださいながら学習していただきます。学習内容は、理論となる部分と、作品制作（実技）がございません。

※自己学習における作品制作の必要となる器などの資材は教材に含まれておりますが、使用のお花については、ご自身でご用意いただくこととなります。お花の購入先は、お花屋さんでもスーパーで販売されているパックフラワーでも構いません。（お勉強中にご自身でお花を入手するルートを見つけておくと、いざ、脳トレフラワーアドバイザーとして活動する際も慌てずに対応することができます。）

Lessonとしてのレポート提出などはございませんが、最終的に、脳トレフラワーアドバイザー（指導者）としてご登録いただく際には、教材在中の理論問題を解答いただき、制作していただいた中の、指定デザインの作品の写真をご提出いただきます。

※脳トレアドバイザーのもとで学ぶ際の、全費用、受講期間などはそれぞれ異なります。お近くの脳トレフラワーアドバイザーまでお尋ねください。

◎全国の脳トレフラワーアドバイザー一覧

https://www.fda-jp.com/license_list/cognitive_improvement/fda_instructor/



◎教材のご購入は、FDAショップからおこなっていただけます。

FDAショップ <https://fdashop.thebase.in/items/42120250>



※定価：39,600円（税・送料込み）

★直接銀行振込をご希望の際はこちらの口座へお振込みください。

→ 三井住友銀行 池袋東口支店 普通 6710854 フラワーデコレーター協会

また、その他講座の受講もお考えであれば、お近くの加盟校にお問い合わせいただくか、または直轄校のFDAフラワースクール（通信講座）もございますので、お問い合わせください。

※フラワーデコレーター協会では、フラワーデコレーターライセンスをはじめ、フラワーカラーコーディネーター、FPFプリザーブドフラワーライセンス、FAFアーティフィシャルフラワーライセンス、エコフラワーアドバイザーなど各種ライセンスのお取り扱いがございます。

FDAフラワースクール <https://www.fdafs.jp/>



登録申請
～認定

教材を購入いただき、学習していただいた方は、どなたでも登録申請が可能です。登録に伴い、フラワーデコレーター協会の正会員としての登録（別途有料）が必須となります。学習後の活動に合わせ、申請・登録いただければと思います。

申請・登録時の費用

費用 登録料:9,900円 年会費13,200円（年会費は毎年1回引落）

申請・登録方法は、教材在中の、脳トレフラワーアドバイザー（指導者）申請・登録書と理論解答用紙をフラワーデコレーター協会までご提出いただきます。

申請登録審査後、作品、理論の解答内容に問題がないことを確認して、認定証を発行させていただきます。

認定されると、フラワーデコレーター協会ホームページ内に、お住まいの地域の脳トレフラワーアドバイザーとして、お名前を掲載いたします。

https://www.fda-jp.com/license_list/cognitive_improvement/fda_instructor/



（希望しない場合は申請時にお申し出ください。）

また、会報誌『華輪』が年4回お手元に届き、協会主催セミナーなどに会員価格でご参加可能となります。